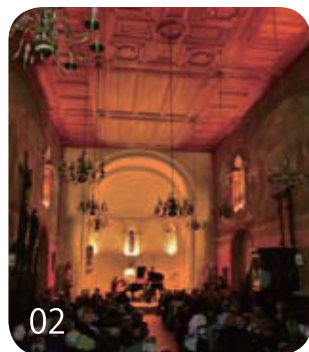


クラシック音楽、世界遺産、 そしてワインを堪能する夏

世界的に有名なワインの産地でクラシック音楽を楽しんでもらおうと、今夏も『ボルドー音楽祭』が開かれる。

第14回を迎える今年のテーマは「ピアノマニア」。プロデューサーでもあるデュオ・イケダなど国際的なピアニスト陣が5日間にわたり、地域一帯に広がるシャ



トーのワイン倉庫、教会など音響のよい5カ所の歴史的建造物を会場にコンサートを開く。プログラムは毎回変わり、連弾や朗読とピアノのアンサンブル、専門家による音楽解説など、聴衆が共感し楽しめる内容になっている。

この音楽祭は地元の非営利団体がボルドーおよび近郊の都市、ジャポニズム振興会などの協賛を得て主催しており、ワイン倉庫のコンサート後にはボランティアによるワインや郷土料理の振る舞い、



イベント最終日にはレストランでアーティストを囲んで夕食会が企画されている。

ボルドーとはフランス語で「河岸」という意味。まさに名のとおりこの地域はドルドーニュ川とガロンヌ川、そしてこれらの合流する広大なジロンド河口を有し、肥沃で多様な土地に豊かな文化を育ててきた。2007年には世界で初めて、歴史的建築物に溢れ数世紀にわたる都市計画が活かされた市全体が、ユネスコの世界遺産に認定されている。(山崎優子)

01. ボルドー市のマブリー広場（7月5日会場）。02. ブリアック市のサン・スイメオン教会（7月9日会場）

Text by Yuko Yamazaki,
Photographs by Patrick Zygmanski

ボルドー音楽祭 2015 Festival Musical Entre 2 mers
www.festival-entre2mers.com

☎ 33-5-56-67-20-48 (フランス語) 33-6-70-09-45-69 (日本語) 🕒 7月5日～9日 (各コンサート会場とプログラムはウェブサイトに掲載) ✉ メールでのチケット予約・お問い合わせ先は下記宛へ。galaxyart@me.com